

Gate.に新査定モデルが追加！～実需物件の査定も可能に～

リーウェイズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：巻口 成憲、以下「リーウェイズ、当社」）は、不動産価値分析 AI クラウドサービス「Gate.（ゲイト）」から実需物件向け査定サービスの提供を開始いたしました。



【新しい査定モデルについて】

これまでの Gate. は、不動産の適正価格を算出する方法として収益還元法により、利回り・賃料から価格を算出。投資用物件の査定を行ってまいりました。

今回新たに加わった相場価格査定モデルでは物件データをもとに、過去の募集価格から直接物件価格を算出します。
これにより、実需用の物件を高精度で査定することが可能です。

従来の「収益還元法モデル」に加えて「相場価格査定モデル」を新規追加したことにより、投資物件と実需物件という異なる観点での査定による比較考量が可能となりました。

これにより相場価格査定モデルを用いて相場価格を算出し、周辺の類似物件の販売価格と比較することが可能です。

また、最大15件の事例情報を収集し、PDF 形式でレポート出力することもできます。
さらに、今後のアップデートではより高度な査定書作成機能の搭載も予定しています。

【ご利用シーン】

この度のバージョンアップにより、従来の収益物件向けの査定機能に加え、実需物件向けの査定機能が追加されました。

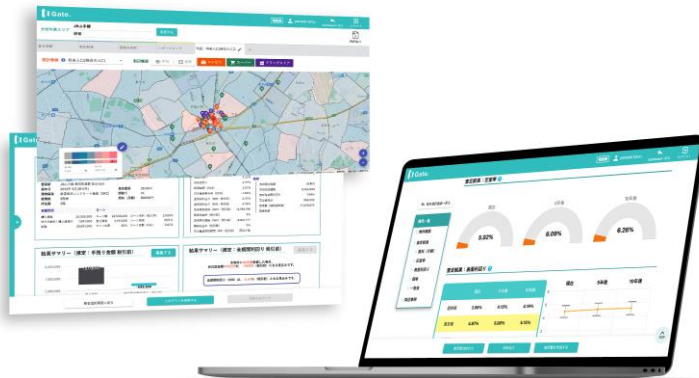
実需物件向けの査定が可能となることから、幅広い顧客層の獲得機会が増え、より多くの不動産業務で「Gate.」をご活用いただけます。

また、観点の異なる査定モデルでの検証が可能なることから、お客様へより説得力のある提案が可能となります。

【Gate. について】

不動産価値分析 AI クラウドサービス「Gate.」は15年間独自に収集した2億5,000万件を超える物件データ（2023年7月時点）をもとに、人工知能を活用した不動産の査定・投資分析シミュレーションや市場分析・ハザード情報の提供を行っています。

現在不動産会社300社以上、金融機関10行以上が導入しています。（2023年7月時点）
サービスサイト：<https://ai.gate.estate/>



【リーウェイズ会社概要】

会社名：リーウェイズ株式会社
 代表取締役：巻口 成憲
 所在地：東京都渋谷区神宮前3-15-9 CREST表参道3F
 事業内容：不動産テックサービスの開発・提供
 資本金：100,000,000円
 設立日：2014年2月3日
 公式サイト：<https://www.leeways.co.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

リーウェイズ株式会社 広報担当 岡本
 Mail : s.okamoto@leeways.co.jp
 Tel : 03-6712-6745 / 050-3696-1422